

2025 年度(令和 7 年度)(第 1 回)一般選抜入学試験問題(教育学研究科)

専 門 科 目

(90 分)

注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. この問題冊子は全部で 5 ページあります。また、問題冊子とは別に解答用紙 2 枚(その 1 及びその 2)、下書き用紙(白紙) 1 枚が配付されます。
3. 解答開始後、すべての解答用紙指定欄に受験番号、名前を記入しなさい。
4. 解答は、必ず解答用紙の指定された箇所に記入しなさい。
5. 試験終了後、問題冊子と下書き用紙は持ち帰りなさい。

I

わが国では2023年4月に「こども基本法」が施行され、子どもの人権を尊重する社会の実現が目指されている。児童の権利に関する条約(子どもの権利条約)に挙げられている権利のうち、尊重されるべき子どもの権利を1つ挙げ、その必要性と取り組める具体的な対応について、解答用紙(その1)に600字程度で述べなさい。なお、解答用紙は、横書きとしなさい。

Ⅱ

次の文章を読み、後の問1～問3に答えなさい。

【著作権保護の観点から、公開していません。】

【著作権保護の観点から、公開していません。】

【著作権保護の観点から、公開していません。】

出典：麻生武『「見る」と「書く」との出会い―フィールド観察学入門―』新曜社、2009年(一部改変)

注

川崎謙(編)2005 『神と自然の科学史』講談社選書メチエ

津守真(1926年-2018年)。日本の発達心理学者。主著に『子ども学のはじまり』。

正岡子規(1867年-1902年)。日本の俳人、歌人、文学者。主著に『歌よみに与ふる書』。

熊田千佳慕(1911年-2009年)。日本の絵本画家、昆虫画家。主著は『ファールブル昆虫記の虫たち全5巻』。

問 1 下記の(ア)～(エ)の中から、^{【著作権保護の}「観点から、公開[】]」についての説明に適するものをすべて選び、記号で答えなさい。

(ア) **【著作権保護の観点から、公開していません。】**

(イ)

(ウ)

(エ)

問 2 下線部(1)について、なぜ差異が重要になってくるのか、本文中の言葉を使って 80 字程度で説明しなさい。

問 3 保育・教育現場において保育者や教師は、日常的に子どもの様子を「観察」している。本文に示された 2 つの観察は、保育者や教師が子どもの姿を理解する必要な方法といえる。そこで、保育・教育現場におけるそれぞれの観察の利点を 300 字程度で述べなさい。

(問題は以上です。)